2011年8月12日（金）発行

月刊フットマーク
号外 vol.2
世界水泳上海2011総集編号
発行：フットマーク広報室
東京都墨田区緑2-7-12

前を見て、次への一歩

◆2011年7月16日（土）～31日（日）
◆上海オリエンタルスポーツセンター
◆第14回ＦＩＮＡ世界水泳選手権大会（14th FINA WORLD SWIMMING CHAMPIONSHIPS）

金藤選手に宛てられた応援メッセージ。決勝の前日ホテルですべて読んだという

金藤 5位入賞

世界の舞台で金藤理絵が復調の兆しを見せた。上海で行われた世界水泳選手権大会第７日目。平泳ぎ２００メートル決勝戦。金藤は後半一気に追い上げ、５位入賞を果たした。

女子200m平泳ぎ決勝

1位	R.ソニ 米国	2:21.47
2位	Y.エフィモワ ロシア	2:22.22
3位	M.マッケイブ カナダ	2:24.81
5位	**金藤理絵 日本**	**2:25.36**

復調の兆し

ここ大一番にきて金藤理絵の本来の強さが戻りつつある。そんな上海での戦いだった。

平泳ぎ200㍍準決勝では、「ラスト50㍍が遅すぎた」という予選の反省を生かしつつ、7位で通過。迎えた決勝では、前半の8番手から後半の50㍍で一気に加速。三位まであと一歩というレース展開を繰り広げた。結果は5位。勝ち上がるごとにタイムを上げ、世界の舞台で堂々入賞を果たした。

応援を力に

長い間、腰痛に悩まされており、日本記録保持者としては不本意な時が続いていた。しかし上海に入り、コンディションも良く、一戦一戦駒を進めていくうちに、自信をつかんでいた。結果として二年前のローマ大会に続き、5位入賞を果たしたが、金藤自身には「悔しい」気持ちが強かった。だから決勝レースの後、人目をはばからず涙した。大勢の応援団を目の前にしても涙は続いた。

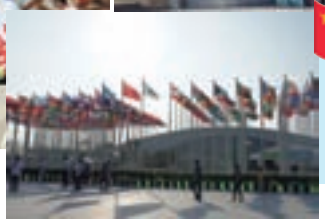
ただ、もう一つの感情もあった。決勝の前日にホテルに戻り日の丸に隙間なく書かれたチームメイト、所属企業からの寄せ書きのメッセージをすべて読んだ。「元気をもらいたいから」と自らの意向だった。今春からジャケッドエリートリームの所属選手になり、表面には見せないものの、大きな声援を受ける一方、底知れぬプレッシャーはあったはずだ。しかし今回、多くの仲間が増えたことが初めて「力」として金藤の支えとなった。

リベンジは必ず。目線はすでに先へ向かっている。新たな「力」も味方に前へ進む金藤のさらなる飛躍に期待したい。

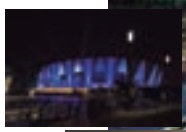
Jaked®
more than skin
jaked.jp
2011 上海・世界水泳選手権
たくさんのご声援、本当にありがとうございました。
公式ブログ随時更新中！
フットマーク株式会社 / Jaked プロモーションチーム

上海大会紀行

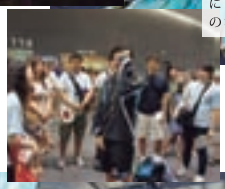
おそろいのＴシャツ、手には横断幕と寄せ書き日の丸、そして日本代表のうちわをいただき、みんなで声援をおくりました。

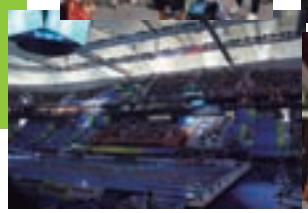


品品（ジンジン /Jing Jing）
世界水泳 2011 キャラクター



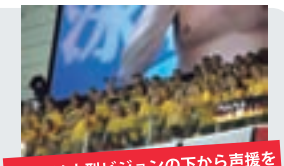
会場はできたばかりの体育館！この大会の為にプールをつくったそうです。ライトアップの演出など心憎いものがたくさん。



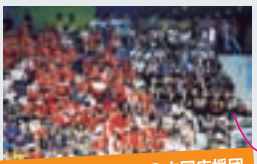


各国の応援

お国柄いろいろ



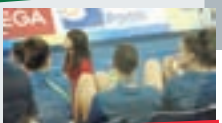
ドイツは大型ビジョンの下から声援を



敵に回したくない！？中国応援団

オシャレなチームウェアにくぎ付け

ザンビアチームはキャミソールもある！



アメリカチームは「福」の文字

私たちの目の前にはカナダチームが！

おおっと！ Jaked イタリアチーム発見

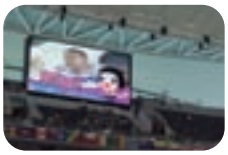
■扉はまさかの手動式

選手が入場してくるときに、華々しく登場するこのゲート。扉がバッと開くのですが、なんとこれ手動式！スタッフの一人が涙ならぬその労働作業を目撃！

■アメリカ流掛け声

「Let’s go! U.S.A!」見たのは小規模な個人応援団でしたが、しびれました

知らないよりは、知ったらラッキー！
しゃんはいよもやま



■合間には楽しい催し物！

レースの合間などには、場内の大型スクリーンには、観客がフューチャーされます！写真はかわいいと言ってるのかでしょうか？ほかにもハグと言われたら、映った二人はハグしなかければいけません。たとえ男同志でも…。

■こんなにいた？増える応援団

決勝のあと応援団を前に話す金藤選手。するとみるみるうちに見知らぬギャラリーが増加。とんでもない大きな集団に。言葉は分からないはずですが、一緒に聞き入っていました。

■リハーサルは入念に

表彰式のときの表彰や花束を持っていく係りの女性たち。一回の式で３人登場するのですが、こんなにたくさんスタンバイされているみたいです。本番のドレスアップした姿とはまた違う一面。楽しそうにリハーサルしていました。

勝負が始まるとき

息を飲むような一瞬。勝負前の顔を見た。

日の丸を背負い、挑む場面にはそう居合わせることはできない。金藤理絵はまっすぐ前を見て、これから始まる戦いの最終確認に入る。世界大会には、独特の雰囲気が漂っていた。国の威信をかけて譲ることのできない大一番。ベストパフォーマンスには割れんばかりの拍手。ウェーブのように聞こえてくる歓声。

スポーツの世界には戦う人とそれを応援する人がいる。立場は全く違う。しかしどちらもあってこそ、この空間は成り立つ。改めてそう感じた上海の舞台だった。

Jaked 企画担当者：こすげのイチオシ★

「jaked リュックのこだわったところはまず、カラー。とにかく鮮やかでキレイな色にしたかったのでカラーの指定にはとてもこだわりを持ってしました。 あとは蓋の部分の傾斜にもかなり時間をかけました。あの蓋は角度や大きさによって全然違うイメージになってしまうので何度もサンプル作成しました。
お客様から喜ばれるのはまずカラーと、デザイン部分で使用しているカーボン部分がカッコイイなどの声を頂いています。」

□No.830036　リュック
□定価：￥6, 600（税込み￥6, 930）
□カラー：オフホワイト・ブラック・レッド・スカイ・ノーコン・マゼンタ

世界水泳にもスタッフが愛用！

ポケットや仕切りがたくさんあり、物を分別して入れられたので使いやすかったです

間口が広いので、上の部分にも物が入れられるのでたくさん荷物が入りました

編集後記

初の上海は思い出深いものとなりました。レース後の金藤選手の率直な気持ちを聞くことができ、本当に感動しました。また世界トップレベルの戦いを生で見れたこと、ロクテ選手の世界新の瞬間も幸運にも見ることができました。ありがとう世界水泳！（YP）

こちらも要チェック！

金藤理絵オフィシャルブログ
http://kanetorie.jugem.jp/

■Jaked 公式ブログ　http://jaked.jp/
■Jaked 公式 Twitter　http://twitter.com/#!/jaked_pr